

2018年度（平成30年度）  
国際機関幹部候補職員選考試験  
（国際移住機関（IOM））

2018年12月17日  
外務省 国際機関人事センター

外務省では、これまで若手の日本人を対象に、国連をはじめとする国際機関へジュニア・プロフェッショナル・オフィサー（JPO）を派遣してきましたが、昨年度から、35歳を超える方でも国際機関に派遣できるように新たな取組を開始しました。この新たな取組では、国際機関での経験と実績を積み、将来は幹部職員を目指す人材を求めています。

このような取組の一環として、今般、IOM について、以下のポストを対象に募集を行うことになりました。ポストの TOR、応募方法などは、[募集要項](#)をご覧ください。応募締切は2019年1月6日（日）23時59分（日本時間）、募集人数は1名です。

なお、応募は、電子媒体（電子メールアドレス：[kokusaikikan@mofa.go.jp](mailto:kokusaikikan@mofa.go.jp)）でのみ受け付けます。開発や移民問題との取組の中で、政府機関や国際機関、民間団体等との連携業務に携わった経験を有する多くの優秀な日本人の方の応募をお待ちします。

【募集対象ポスト】

○IOM

Partnership Officer (P3), Tokyo (Japan)